

第4回π造形若手会に参加して

筑波大学 神原・桑原研究室 下山雄人

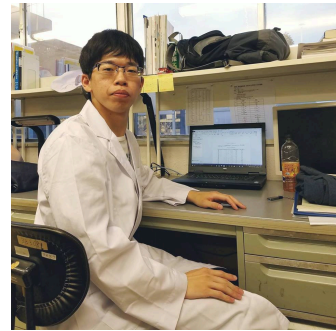
略歴

2017年3月 筑波大学 理工学群 応用理工学類 卒業

2017年4月 筑波大学大学院 数理物質科学研究科

物性・分子工学専攻 入学

趣味：サイクリング



2017年12月15, 16日に開催された第4回π造形若手会に参加しました。私は今回が初めての参加となりました。若手会というと、地域ごとに開催されている場合が多い印象ですが、π造形若手会では、全国各地の様々な分野の方が参加しています。5月に当研究室の桑原先生からπ造形若手会の話を知った際に、（私自身πを造形していない！にも関わらず）参加希望を出したのはこのことが大きな要因だったと思います。

当日の講演では、現在に至るまでの足跡や経験を踏まえたお話、研究の裏側などの様々な内容がありましたが、いずれの講演でも共通していると感じた部分がありました。それは、いずれの方も研究（あるいは仕事）が楽しいのだろうということです（間違いなく苦勞もされているとは思いますが）。また、懇親会の際にも多くの方とお話をさせて頂く中で、（表面的には色々あったとしても）やはり研究が好きなのだろうと思う機会が多くありました。

ポスターセッションでは、他の方がきれいな、また面白い構造のπ造形分子の発表をする一方で、触媒反応のメカニズムのポスターを出すという、ビジュアル的にも内容的にも完全アウェイ感のある状況になりました（笑）。しかし、そんななかでも反応やメカニズムに興味を持っていただくことが出来ました。今振り返ればもう少しπ造形に寄せたストーリーの組み立てをすればよかったかなとも思います。日々精進。

今回、π造形若手会ではとても良い刺激を受けることが出来ました。このような会を催して下さったスタッフの方々に深く感謝いたします。また今後は、刺激を受けるだけでなく、誰かに刺激を与える側になれるように日々研究を“楽しんで”いきたいと思えます。

（私事ですが今年の目標は”頑張らないこと”・”楽しむこと”です。）